

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	毎年3月31日
公告方法	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
お問合せ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店、全国各支店及び営業所 プラネットブース (みずほ銀行 内の店舗)でもお取扱いたします。
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取扱店をご利用下さい。	単元未満株式の買取以外の株式売買は出来ません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡下さい。

決算情報のご案内

決算情報は、当社のホームページに掲載しております。

<http://www.sysken.co.jp/>



本 社

〒862-0976 熊本市中央区九品寺三丁目15番7号
電話 096-372-1111(代表) FAX 096-373-0127



60th Anniversary

第61期
SYSKEN'S Report

平成25年4月1日→平成26年3月31日

■ SYSKEN 中期（2014～2016）経営計画

◎ 経営ビジョン

SYSKENグループは、九州をリードする企業集団として
お客様とともにスマート社会の実現に貢献していく

《人間力と可能性と創造力を信じて、実践・実行し、輝く未来に向かって前進する》

◎ 基本方針



■ 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第61期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）における事業の概要につきまして、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

代表取締役社長 柏尾 敬秀



■ 当社グループの営業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策等の影響から円高是正、株価上昇が進展したことを背景に、企業収益や設備投資意欲の改善等、緩やかな景気回復傾向の中で推移いたしました。

当社グループの主な事業領域であります情報通信分野におきましては、光アクセスサービスの増加が鈍化傾向にある中、激化する競争に対抗するため、提供エリアの拡大、利用料の低廉化、各種コンテンツの充実を図り、更なる効率化を目指していき、光アクセス網の拡充、スマートフォンの急速な普及に迅速に対応していかなばならない状況となっております。

このような状況の中、当社グループにおける当連結会計年度の連結経営成績につきましては、前年度成績と比べますと増収増益となりました。

当連結会計年度の受注高は263億1千2百万円（前年同期比88.6%）、売上高は275億3千6百万円（前年同期比104.4%）の増収となりました。

また、利益につきましても営業利益は9億6百万円（前年同期比150.6%）、経常利益は11億5千1百万円（前年同期比140.2%）、当期純利益は7億5千2百万円（前年同期比145.2%）の増益となりました。

第61期決算の概要

（単位：百万円）

	当期 (第61期)	前期 (第60期)	前年同期比増減率 (%)
受注高	26,312	29,701	△11.4
売上高	27,536	26,378	4.4
経常利益	1,151	821	40.2
当期純利益	752	517	45.2
1株当たり当期 純利益（円）	59.65	41.70	

売上高

27,536百万円

↑ 4.4%増

経常利益

1,151百万円

↑ 40.2%増

当期純利益

752百万円

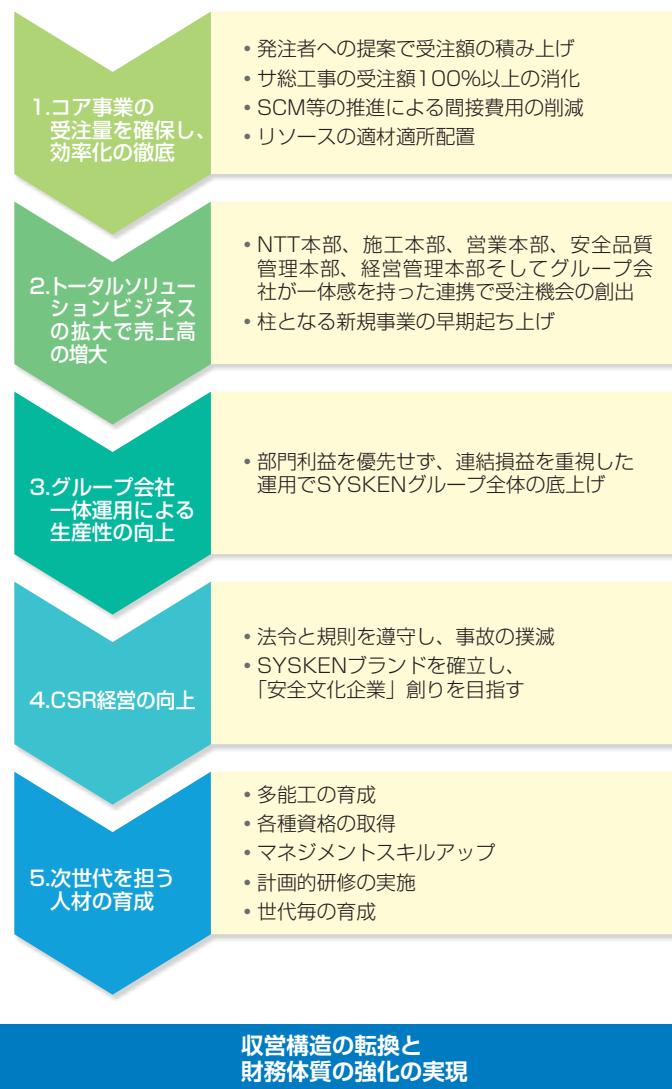
↑ 45.2%増

■当社グループの中長期的な経営戦略と対処すべき課題

当社グループは、現在の事業環境及び最新の情報に基づき最善の経営方針を立案するよう努めておりますが、当社グループのコア事業であります情報通信分野におきましては、お客様のニーズもますます高度化、多様化していますので、従来にも増したきめ細かで高品質なサービスでお応えすべく、現場、現物、現実の三つの現を重視した「三現主義」により、今後とも信頼される技術と品質を提供する総合エンジニアリング企業を目指す所存でございます。

また、当社が新たに策定した中期経営計画「Progressive SYSKEN2016」（2014年度～2016年度）の基本方針である「コア事業の受注量確保し、効率化の徹底」、「トータルソリューションビジネスの拡大で売上高の増大」、「グループ会社一体運用による生産性の向上」、「CSR経営の向上」及び「次世代を担う人材の育成」の5つを経営戦略の柱とし、右図の重点方針のもと、収益構造の転換と財務体質の強化を図ってまいります。

■ 経営戦略の5つの柱



■ セグメント別事業概況

	売上高構成比	事業内容	当期の概況	売上高の推移 (百万円)
情報電気通信事業	69.1% 190億3千3百万円	<ul style="list-style-type: none"> アクセス技術 土木技術 ネットワーク技術 移動通信技術 通信ケーブルネットワーク技術 	完成工事の増加により、当連結会計年度の売上高は190億3千3百万円（前年同期比103.2%）となりました。利益につきましても、営業利益は19億3千7百万円（前年同期比105.0%）となりました。	
総合設備事業	19.2% 52億8千3百万円	<ul style="list-style-type: none"> 通信ケーブルネットワーク技術 伝送無線・移動通信技術 電気・照明設備技術 空調・給排水衛生設備技術 電話通信設備 (PBX) ネットワークソリューション ホテルインターネット インターネットサービスプロバイダ Webシステム開発 ネットワーク等保守受付 	完成工事の増加により、当連結会計年度の売上高は52億8千3百万円（前年同期比113.8%）と増加しましたが、高原価の工事が多く、営業損失1億1百万円（前年同期は営業損失3億2千9百万円）となりました。	
その他	11.7% 32億1千9百万円	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話 (NTTドコモ) 通信機器 IP電話 Skip fone 電解還元水整水器 (トリム) 産業用太陽光発電システム 住宅用太陽光発電システム 発酵黒大豆搾り 	当連結会計年度の売上高は32億1千9百万円（前年同期比97.6%）と減少しましたが、仕入価格交渉による原価率改善効果等により、営業利益6千4百万円（前年同期は営業損失3千2百万円）となりました。	

連結財務諸表（要旨）

◆連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別	
	当期 (平成26年3月31日現在)	前期 (平成25年3月31日現在)
（資産の部）		
流動資産	11,136	10,828
固定資産	9,137	7,375
有形固定資産	5,082	3,386
無形固定資産	187	147
投資その他の資産	3,867	3,840
資産合計	20,273	18,203
（負債の部）		
流動負債	8,795	7,357
固定負債	1,903	1,611
負債合計	10,699	8,969
（純資産の部）		
株主資本	9,693	9,016
資本金	801	801
資本剰余金	562	562
利益剰余金	8,429	7,806
自己株式	△99	△153
その他の包括利益累計額	△119	217
その他有価証券評価差額金	267	217
退職給付に係る調整累計額	△386	-
純資産合計	9,574	9,234
負債純資産合計	20,273	18,203

◆連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	期別	
	当期 (平成25年4月1日～ 平成26年3月31日)	前期 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)
売上高	27,536	26,378
売上原価	24,115	23,665
売上総利益	3,420	2,712
販売費及び一般管理費	2,514	2,110
営業利益	906	601
営業外収益	304	266
営業外費用	59	47
経常利益	1,151	821
特別利益	210	183
特別損失	126	118
税金等調整前当期純利益	1,235	886
法人税、住民税及び事業税	285	179
法人税等調整額	197	188
少数株主損益調整前当期純利益	752	517
当期純利益	752	517

◆連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	期別	
	当期 (平成25年4月1日～ 平成26年3月31日)	前期 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,007	1,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,858	△193
財務活動によるキャッシュ・フロー	650	△194
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△200	673
現金及び現金同等物の期首残高	3,017	2,343
現金及び現金同等物の期末残高	2,816	3,017

◆連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

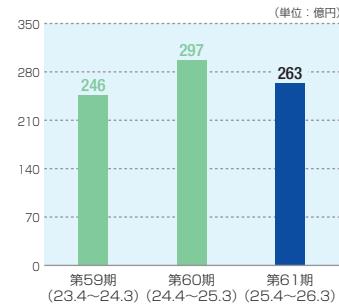
（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	801	562	7,806	△153	9,016	217	-	217	9,234
当期変動額									
剰余金の配当			△129		△129				△129
当期純利益			752		752				752
自己株式の取得				△0	△0				△0
自己株式の処分				54	54				54
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						49	△386	△337	△337
当期変動額合計	-	-	622	54	676	49	△386	△337	339
当期末残高	801	562	8,429	△99	9,693	267	△386	△119	9,574

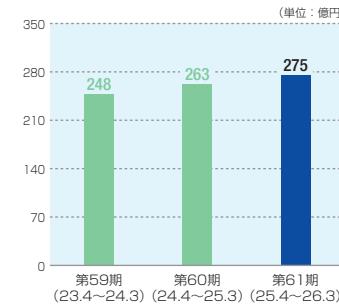
財務ハイライト（連結）

業績の推移

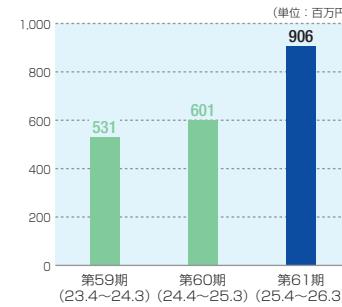
受注高



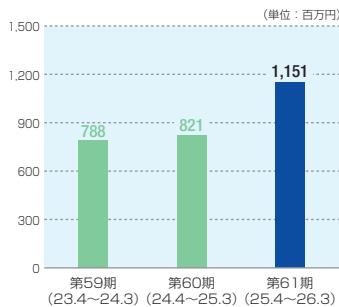
売上高



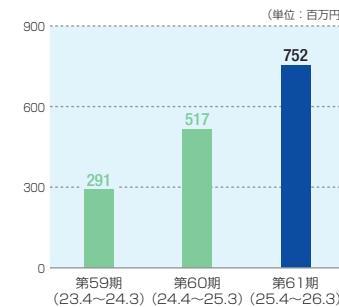
営業利益



経常利益



当期純利益



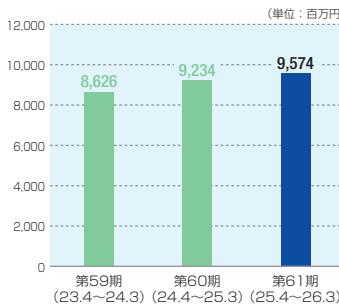
1株当たり当期純利益



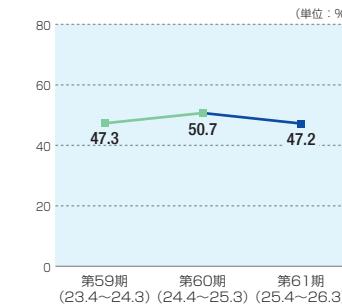
総資産



純資産



自己資本比率



個別財務諸表（要旨）

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前 期
	当 期 (平成26年3月31日現在)	前 期 (平成25年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	9,168	8,935
固定資産	7,445	5,953
有形固定資産	4,853	3,175
無形固定資産	182	127
投資その他の資産	2,408	2,650
資産合計	16,613	14,888
(負債の部)		
流動負債	7,877	6,424
固定負債	1,075	1,380
負債合計	8,952	7,805
(純資産の部)		
株主資本	7,401	6,875
資本金	801	801
資本剰余金	562	562
利益剰余金	6,132	5,660
自己株式	△94	△148
評価・換算差額等	258	207
其他有価証券評価差額金	258	207
純資産合計	7,660	7,082
負債純資産合計	16,613	14,888

損益計算書

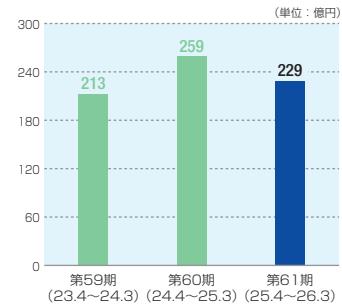
(単位：百万円)

科目	期別	前 期
	当 期 (平成25年4月1日~ 平成26年3月31日)	前 期 (平成24年4月1日~ 平成25年3月31日)
完成工事高	23,980	22,863
完成工事原価	21,157	20,723
完成工事総利益	2,822	2,139
販売費及び一般管理費	1,946	1,591
営業利益	875	548
営業外収益	221	223
営業外費用	52	36
経常利益	1,045	734
特別利益	210	123
特別損失	208	78
税引前当期純利益	1,046	779
法人税、住民税及び事業税	249	156
法人税等調整額	195	157
当期純利益	601	465

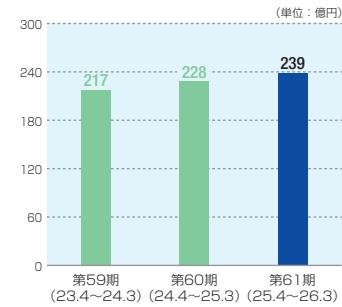
■財務ハイライト（個別）

◆業績の推移

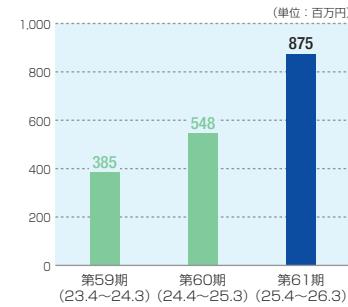
■受注高



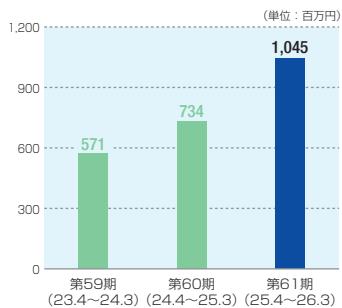
■完成工事高



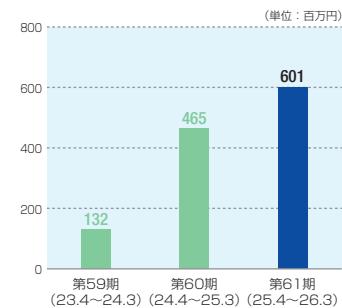
■営業利益



■経常利益



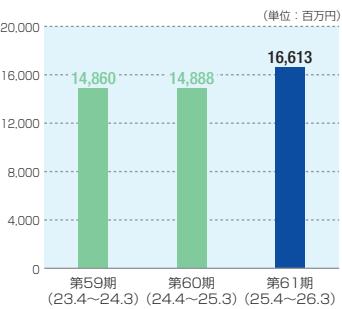
■当期純利益



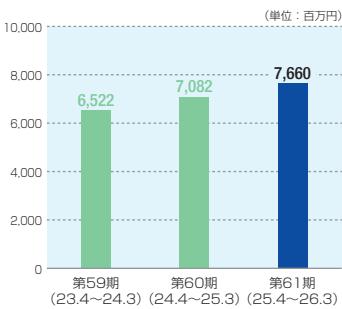
■1株当たり当期純利益



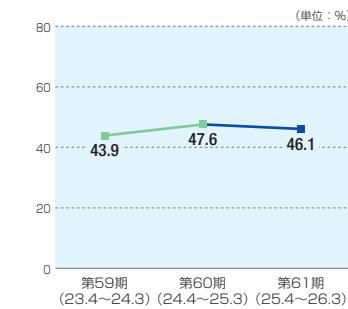
■総資産



■純資産



■自己資本比率



■トピックス



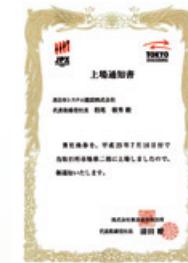
大分支店は、平成25年6月に大分市西新地に移転しました。



宮崎支店は、平成25年9月より宮崎市清武町の新社屋に移転しました。



平成27年5月に熊本市中央区萩原町へ本社を移転する予定です。(完成イメージ図)



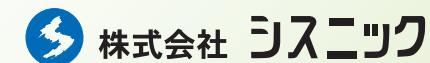
平成25年7月16日をもちまして、東京証券取引所市場第二部に上場しました。



創業60年を機に、平成26年10月1日より社名を「SYSKEN（シスケン）」に変更します。



SYSKENキャラクター「しすけんくんとしすこちゃん」が誕生しました。



平成26年4月1日に宏正工業(株)と(株)ニースエンジニアリングが合併し「(株)シスニック」として発足しました。



平成26年度は、20名の若者がシスケンに入社しました。



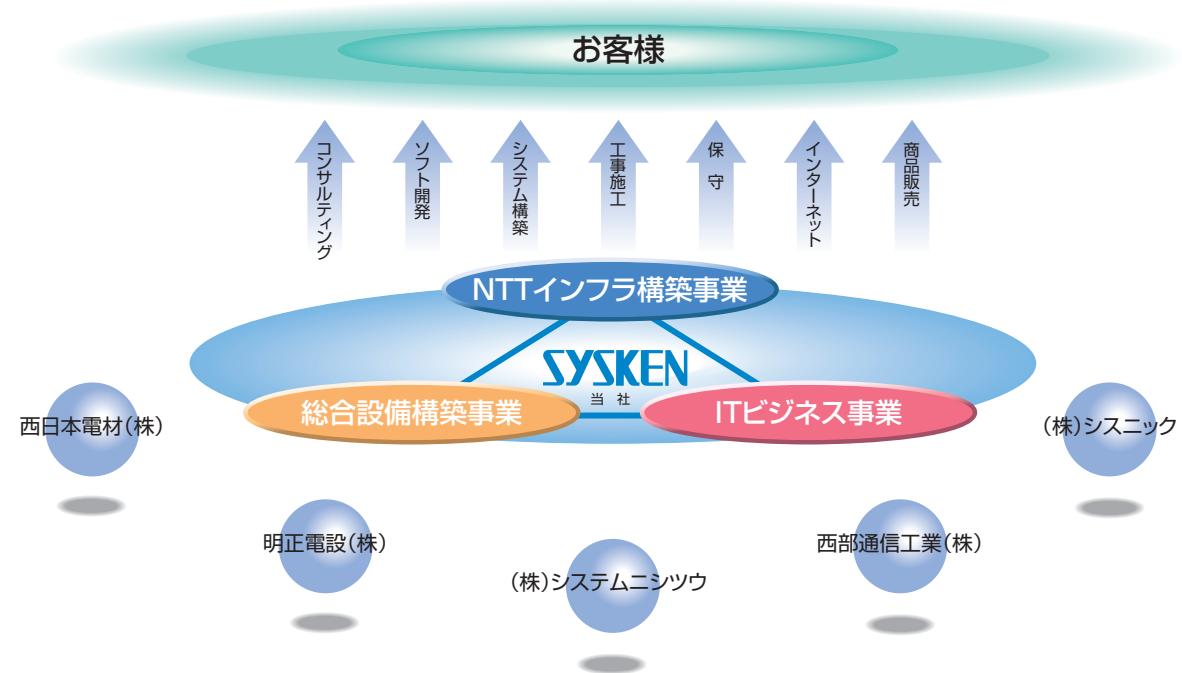
阿蘇野焼き支援ボランティア活動に参加するとともに、刈払機・トラクターを寄贈しました。

■企業結合の状況

◆重要な子会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
西日本電材株式会社	40百万円	100%	電気通信材料・工具の販売並びに通信機器リース
株式会社システムニシツウ	40百万円	100%	システム導入のコンサル、開発並びにIT機器の販売、構築、設定
明正電設株式会社	25百万円	100%	電気通信工事の施工

◆シスケングループの概況



■主要な事業所

本社本館	熊本市中央区九品寺3-15-7	福岡支店	福岡市早良区次郎丸6-11-46
本社別館	熊本市中央区九品寺2-6-57	長崎支店	長崎市三川町1221-50
熊本支店	熊本県上益城郡益城町広崎1153-1	佐賀支店	佐賀市日の出1-15-11
八代営業所	熊本県八代市平山新町4945	鹿児島支店	鹿児島市真砂本町2-18
天草営業所	熊本県天草市北浜町2699	北九州支店	北九州市小倉北区日明3-6-16
大分支店	大分市西新地2-5-4	広島支店	広島市南区比治山町3-14 ダイアパレスリバーサイド比治山315
中津営業所	大分県中津市上如水字沖の坪1781	関西支店	大阪市中央区石町1-1-1 天満橋千代田ビル2号館7F
野津営業所	大分県臼杵市野津町吉田1170-11	東京支社	東京都港区芝1-9-6 マツラビル4F
宮崎支店	宮崎市清武町今泉甲3817-1		
延岡営業所	宮崎県延岡市土々呂町6-1674		
都城営業所	宮崎県都城市年見町27-2		



■ 会社の概要 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

設立年月日	昭和29年9月10日
発行可能株式総数	48,400,000株
発行済株式の総数	13,100,000株
資本金	801,000,000円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 電気通信設備の設計・施工・保守・コンサルタント ● 情報通信 (PBX、OA) 工事、メンテナンス ● ネットワークソリューション事業 ● グループウェア、各種システム開発 ● LAN、WANイントラネット構築 ● 各種通信機器、OA機器販売 ● インターネットプロバイダー ● 再生可能エネルギー発電事業
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部 福岡証券取引所
本店	〒862-0976 熊本市中央区九品寺三丁目15番7号 電話 (096) 372-1111 (代表)
支店	福岡・北九州・長崎・佐賀・熊本・大分・ 宮崎・鹿児島・広島・関西
支社	東京
従業員数	595名
URL	http://www.sysken.co.jp/

■ 役員 (平成 26 年 6 月 24 日現在)

代表取締役社長	柏尾敬秀
取締役副社長	福元秀典
常務取締役	緒方博
常務取締役	齊藤琢
常務取締役	東伸之
取締役	亀澤知昭
取締役	岩下鉄雄
取締役	梅田敏雄
取締役	尋木清人
※1 取締役	竹中潮
※2 常勤監査役	西亮至
常勤監査役	片渕康文
※2 監査役	福田稗

注：※1は社外取締役です。
※2は社外監査役です。

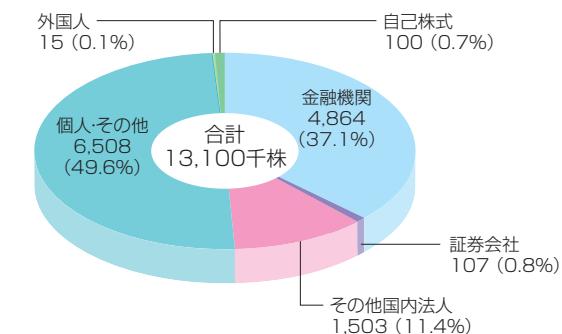
■ 株式の状況 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

発行可能株式総数	48,400,000株
発行済株式の総数	13,100,000株
株主数	1,293名
大株主	

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
西日本システム建設従業員持株会	1,199	9.22
第一生命保険株式会社	1,001	7.70
日本生命保険相互会社	848	6.52
株式会社肥後銀行	598	4.60
みずほ信託銀行株式会社	435	3.34
住友生命保険相互会社	403	3.10
西部電気工業株式会社	281	2.16
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託口)	268	2.06
株式会社ミライト・テクノロジーズ	260	2.00
株式会社りそな銀行	259	1.99

(注) 持株比率の計算において、自己株式 (100,863株) を控除しております。

◆ 所有者別株式数分布状況 (単位：千株)



◆ 地域別株式数分布状況 (単位：千株)

